



メインフレーム終焉の時代から、 AIを活用して脱出しましょう。

古いインフラに固執せず、Pega Blueprintで
自由を掴もう。

レベルアップするか、取り残されるか。

次の10年の勝者は誰か？ すでにAI先進企業がその 座を占めている。

AIとデジタル分野のリーダー企業は出遅れた企業に比べて2～6倍のスピードで成長。¹

AIと自動化は、側面的な探求ではありません。コスト削減と顧客体験のレベルアップへの道です。

先進的な企業は、AIを活用してビジネスの在り方を変革しています。

- ・ **顧客とのエンゲージメント**: すべての顧客とのインタラクションをパーソナライズして、真に共感を呼び、成長、獲得、維持に努めます。
- ・ **顧客へのサービス**: あらゆるチャネルで100%セルフサービスの成果を達成。NPSを向上させ、サービス提供コストを削減します。
- ・ **事業運営**: エンドツーエンドのビジネスプロセスを自動化し、従業員をあらゆる段階で支援。コスト削減と顧客成果(カスタマーアウトカム)の迅速な達成を実現します。



企業は常に行き詰まり、同じレベルで停滞。

平均的な企業では
技術的負債で**3億7,000
万ドル以上**の損失。

レガシーの足かせは単なる経験値以上の
損失を生んでいる。

- ・ **イノベーションの停滞**: 企業の68%は、業務の効率化に使用すべき時間を、レガシーシステムのメンテナンスに費やしていると回答しています。
- ・ **自動化の遅れ**: 企業の68%は、レガシーシステムが組織運営の効率化を妨げていると回答しています。²
- ・ **顧客離れ**: 企業の57%は、レガシーシステムへの依存によりサービスに遅延や分断が生じ、これが原因で顧客が離れていることを認めています。²



ダンジョンは混み合っています。

Fortune 500企業の70%
が依然としてメインフレーム
を使用92%が出口を探
しています。¹

しかし、出口が5つの罫で塞がれています。



顧客体験が
時代遅れに。

- ・ グリーンスクリーンと端末エミュレーターが従業員の足かせに
- ・ 顧客向けセルフサービスチャネルと連携するための最新APIが不足



自動化とAIの
活用が不足。

- ・ 脆弱なRPAスクリプト
- ・ 最新のRESTベースの自動化プラットフォームとは接続が困難
- ・ ネイティブAIサポートが欠如



データが
分断された状態。

- ・ 旧式のプロトコル(JCL, FTP, EDI)
- ・ リアルタイム分析ではなく、FTP一括エクスポートに依存
- ・ 独自のデータ形式(VSAMなど)



人材不足が
常態化。

- ・ 文書化の不足
- ・ 雇用と維持が困難
- ・ コンサルタントや開発者はコスト高



メンテナンスの
高いコスト。

- ・ 高コストのハードウェアアップデートプロジェクト
- ・ モノリシックアプリケーション
- ・ 高額なライセンス料



モダナイゼーションクエストのマップ

アプローチ	説明	考慮事項	メリット	デメリット
 現状維持	大幅な変更を加えず、メインフレーム上でアプリケーションを維持します。	メインフレームはIT戦略の基幹部分であり、モダナイゼーションのビジネス価値は低い。	- IT部門が他の優先度の高い事案に集中できる - 低リスク	企業とメインフレームが切り離せなくなり、関連する運用コストとメンテナンスコストが伴う。
 リホスト	最小限のコード変更か、または一切コード変更せずに、アプリケーションを新しいプラットフォーム(クラウドなど)に移行します。「リフトアンドシフト」とも呼ばれます。	オンプレミスのメインフレームからクラウドへの速やかな移行を目指す場合。	- インフラストラクチャコストを削減 - 業務を簡素化	基盤となるコード、プロセス、アーキテクチャの欠陥に対処しない
 プラットフォームの移行	自動化ツールを使用して、アプリケーションのロジックとコードを新しいプラットフォームに移行します。	既存のロジックとプロセスを維持し、新しいコードを生成。	- インフラストラクチャコストを削減 - クラウドへの移行	クラウド向けに最適化されていない生成AIによる新たなコードが発生し、保守性は必ずしも高くない。
 再開発	基幹のビジネスロジックのみを残して、アプリケーションを完全にゼロから書き直します。	既存アプリに欠陥があり、陳腐化している場合にはゼロから開発。	- 新機能、効率性を採用 - クラウドパフォーマンスを最適化	スケジュールが長期化、高コスト。
 置き換え	この戦略では、不要になったアプリケーションを廃止し、その機能を他のシステムに統合するか、完全に取り除きます。	機能が冗長化しているか、不要になった場合。	- 複雑性を解消 - 運用とメンテナンスのコストを削減	置き換えが不十分な場合に、データ、ロジック、プロセスが損なわれるリスク。
 再購入	メインフレームで運用されている機能を置き換えるCOTSソリューションを導入します。	既製のソリューションが100%ビジネスニーズを満たす場合。	- 内製コストの削減 - ベンダーがサポートする操作と機能	ベンダープロセスや構造に強制的に組み込まれ、ビジネスニーズとは必ずしも一致しない。

新しいアプローチを開始:

再構築。

AIを使用してアプリケーションを分析し、コアプロセスを可視化することで、クラウドネイティブプラットフォームへの道を開き、自動化、新しい体験、従来の方法で保管されていたデータを解放できます。

- **ダンジョンをスキャン:** AIを活用して基幹ロジックとワークフローを把握。
- **プロセスとカスタマージャーニーを再設計**および最適化し、新しい自動化を導入。
- **ロジックと基本要件を必要な場所に保持。**
- **レベルアップ:** クラウドプラットフォームを短期間で導入して運用コストを削減し、俊敏性を向上。



現状を打破

レガシーシステムのモダナイゼーションプロジェクトの75%以上が失敗する理由¹



文書化しない

コメントが不十分の数百万行規模のCOBOL。

コンポーネント化しない

ロジック、UI、データが密結合。

合理化しない

エンコードされた複雑なデータスキーマ(多くの場合、データ品質に問題が発生)

モダナイゼーションの取り組みの多くが失敗に終わる理由:

莫大な時間と費用が必要。

コンサルタントチームの時間を、コードベースの文書化や、将来に向けて調整を進めることに浪費。

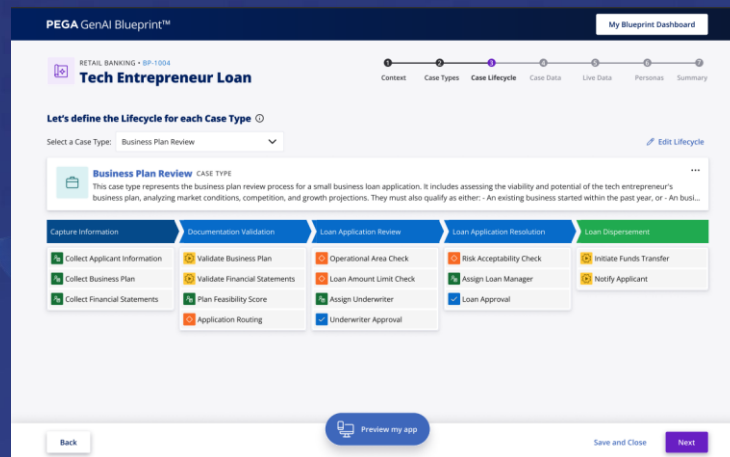
新しいコードの保守負担が増加。

多くの場合、クラウドでアプリケーションをCOBOLからJavaに1行ずつ書き換える必要があるため、判別や保守が困難で、AI生成のJOBOLが発生。

AIや自動化の活用が不十分。

リフトアンドシフト型のアプローチでは、企業は変革の過程でプロセスを再構築する機会を活かしきれず、潜在的な価値を十分に引き出せない。

トランスフォーメーションの再構築



迅速な
分析

直感的な
Blueprint

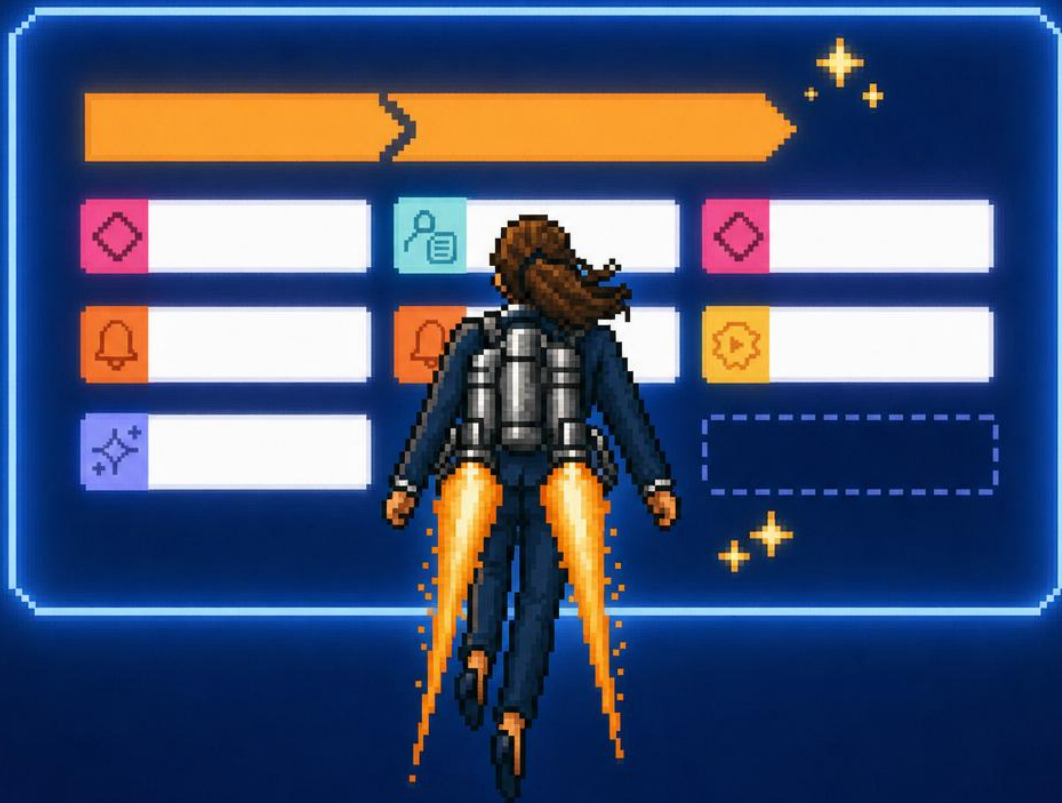
将来を見据えた
アーキテクチャ

レガシーの終焉

Pega Blueprint のご紹介

Pega Blueprintでは、AIを活用した企業向けワークフローを開発することができます。人とAIを結びつけてダンジョンをスキャンし、自動化の促進と変革の高速化を実現できるよう構築されています。

旧システムに固執せず、新しく構築を始めましょう。



ステージを クリアするには



#1

ダンジョンをスキャンする。

アップロードにより、インサイトを自動抽出します。

- ドキュメンテーション(SOPなど)
- ソースコード分析
- ビデオと画面

#3

シームレスにコラボレーション。

100%コラボレーションです。すべてのビジネスとIT部門の関係者を結びつけて、次のことを行います。

- AIの提案をスピーディに適用
- 通常の言葉づかいで要件を記述
- クラウドアプリケーション全体を通じてプレビュー

#2

AIがマップを読み込む。

AIエージェントは、次の要素に基づいて開始ポイントを作成します。

- 業界のベストプラクティス
- Pegaおよびパートナーの専門知識
- 企業の知識

#4

スタートボタンを押す。

長時間かかる要件定義をやめて、速やかに本番稼働します。

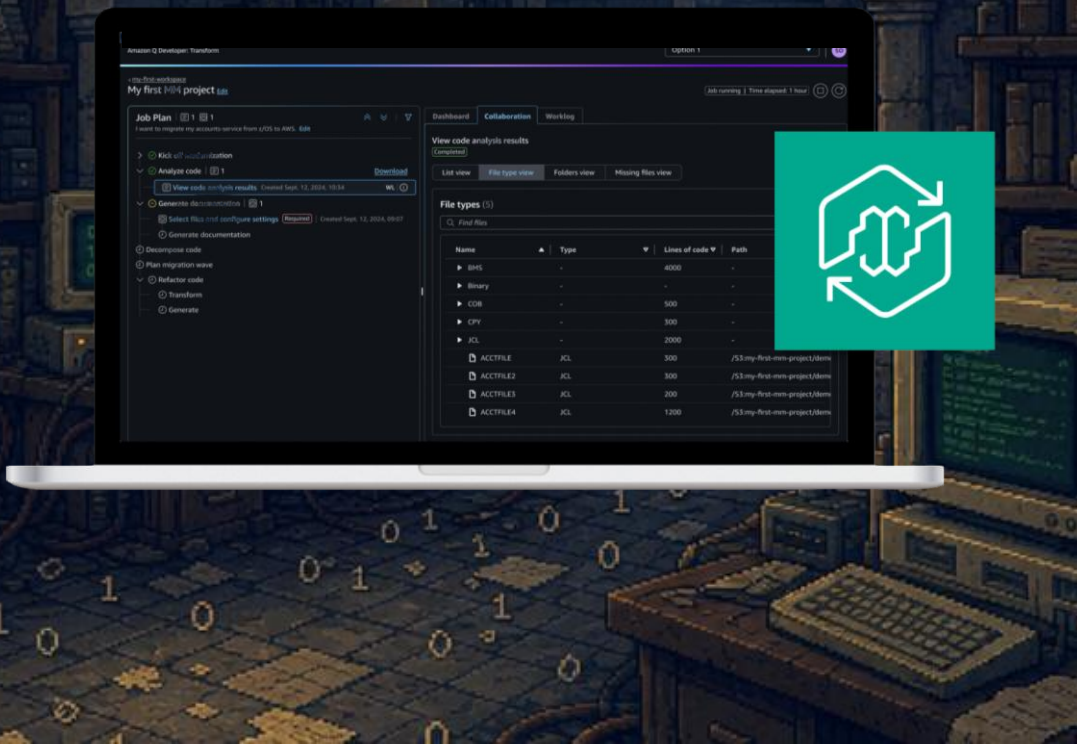
- Blueprintをインポートして、数秒でアプリを生成
- ユーザーストーリーのバックログを自動生成
- Pega App Studio全体でAIを活用し、新しいアプリをスピーディに完成して導入

Pegaの生成AIを活用したメインフレームのモダナイゼーション

ダンジョンをスキャンし、 メインフレームに仕掛け られている、あらゆる 罠を把握。

PEGA BLUEPRINT™

- **コードの分析:** AIエージェントが分析できるように、百万行規模のCOBOLとサポートファイルを安全にインポートします。
- **アプリケーションの文書化:** AWS Transformは、アプリケーションとその仕組みを理解するための包括的な自然言語インサイトを自動的に生成します。
- **ロジックを理解:** AWS Transformが自動生成したビジネスルールライブラリを使用し、これまでアプリケーション全体に分散していた判断、検証、ロジックを完全に可視化します。

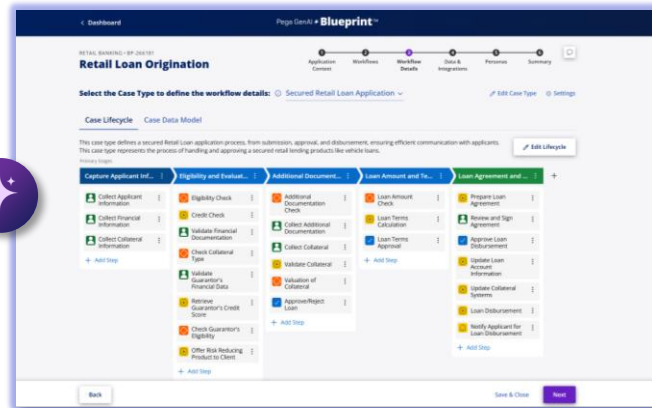


カスタマージャーニーの再設計

- ・ **レガシー分析を加速:** AWS Transform のインサイトをレガシーシステムの動画、データ構造、プロセス図などと共に出力することで、プロセスを瞬時に把握できます
- ・ **ベストプラクティスを基に構築:** Blueprint に搭載された AI エージェントが、業界標準、Pega とパートナーの専門知識、組織の知識を反映し、出発点となるアプリケーションを構築します。
- ・ **コラボレーションによる再構想:** Blueprint は 100% コラボレーションです。すべての業務部門と IT 部門の関係者全員が参加し、AI による提案を素早く取り入れ、共通言語で要件を収集し、アプリ全体をプレビューできます。
- ・ **開発を迅速に開始:** 長期化しがちな要件定義プロセスを排除し、短期間での本番稼働を目指します。

ビジネス目的

ドキュメント

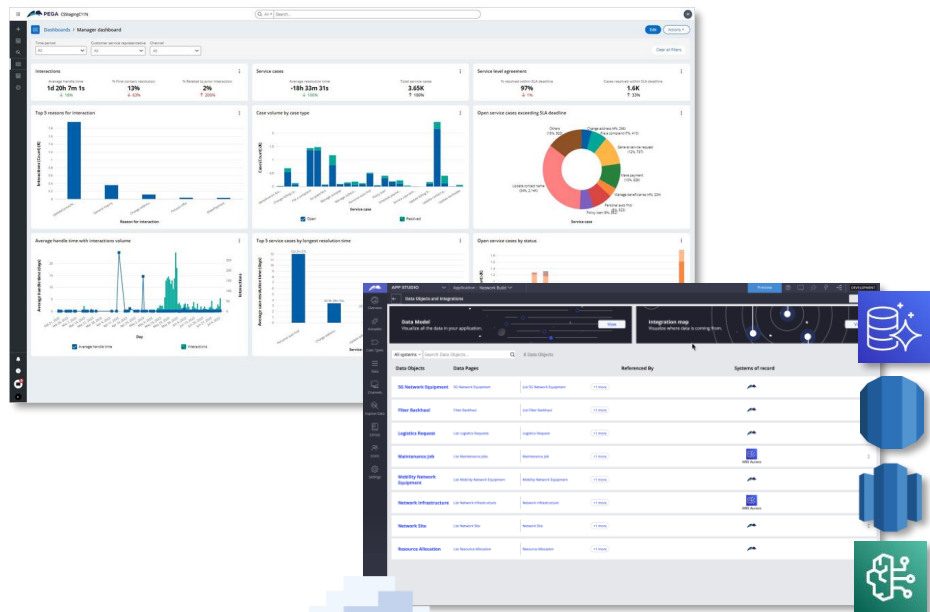
[illegible]

Pegaの生成AIを活用したメインフレームのモダナイゼーション

クラウド移行を スピーディーに実現

PEGA PLATFORM™

- クラウドワークフローで迅速に本番稼働: Blueprint-to-liveのAI活用SDLCにより、Pega Cloud®上で新たなクラウドネイティブアプリを生成します。
- レガシーからデータを解放し、AIと自動化を強化: レガシーデータをAWS(RDS, Aurora, Redshift)上の新しいクラウドネイティブデータストアへ移行します。
- エンタープライズデータストアとワークフローを迅速に連携: ネイティブコネクタを活用して、新しいデータストレージサービスとワークフローを接続します。
- 信頼性の高いAIで手作業を自動化: Pega Predictable AI™ エージェントをワークフローとエクスペリエンスに組み込み、拡張可能なエージェント型業務を実現します。



確かな実績:信頼できるAI

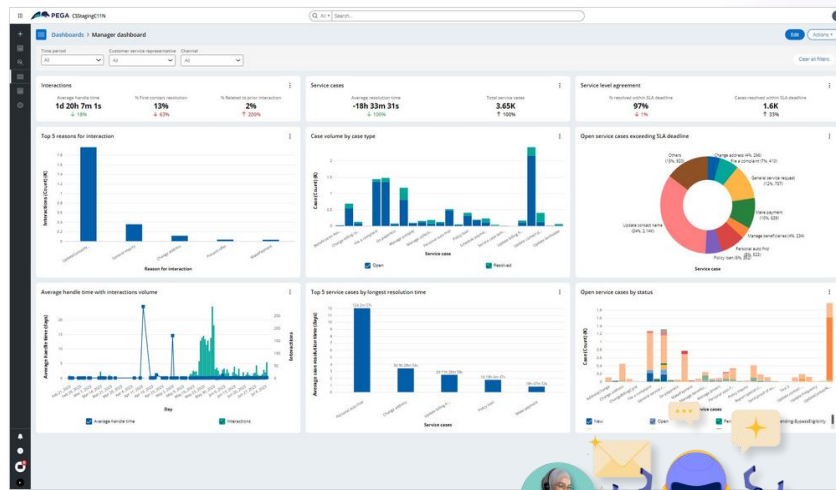
グリッチなし、ラグもなし。
AIが確実に成果を届ける。

Pega Predictable AI™ エージェントでは、AIが独自の判断ではなく統制されたワークフローからヒントを取得し、セルフサービスと自動化を実現します。これにより、以下が可能になります。

すべてを自動化: 多数のローコードAIと自動化機能を調整するプロセスを推進します。

フロントオフィスとバックオフィスの接続: あらゆるチャンネルにワークフローを組み込み、Web、モバイル、チャット、メール、音声などすべてのチャンネルで、顧客と従業員に必要な成果をもたらします。

大規模な効率化: インテリジェントな作業の優先順位付け、ルーティング、SLA管理、レポート作成などにより、リソースの活用を最大化し、問題が発生する前に未然に解決します。



AIエージェント



予測型AI



統合



意思決定



RPA



ビジネスルール



計算



連絡



現状維持

レガシーシステムのモダナイゼーションプロジェクトの75%以上が失敗する理由¹

完全な置き換え

分析と理解 (6か月)

レガシーシステムの中に何があるのか、何を移行すべきか、そしてその理由を理解しようとして、大量のコードやドキュメントの調査に追われる。

設計と計画 (3か月)

必要なものを引き継ぎつつ、将来のあるべき姿を再構築する際に、業務部門とIT部門の連携に苦心する。

開発とデプロイ (1～3年)

時間がかかり、高コストの手作業による開発によって、読みにくく保守も困難な機械生成されたJavaコードが大量に生じる。

移行、本番稼働 (6か月)

長いリリースサイクル、遅いデータ移行、複雑な統合により、クラウドにデータを取り込み、新しいシステムを既存のIT環境やデータベースに接続するのが困難になる。



レガシーモダナイゼーション パワーアップ

PegaのAI活用トランスフォーメーション

レガシーシステムの置き換えを
迅速に実現

企業にとって使いやすい
AI活用の分析

クラウドプラットフォーム上での
ローコード開発

分析
1日

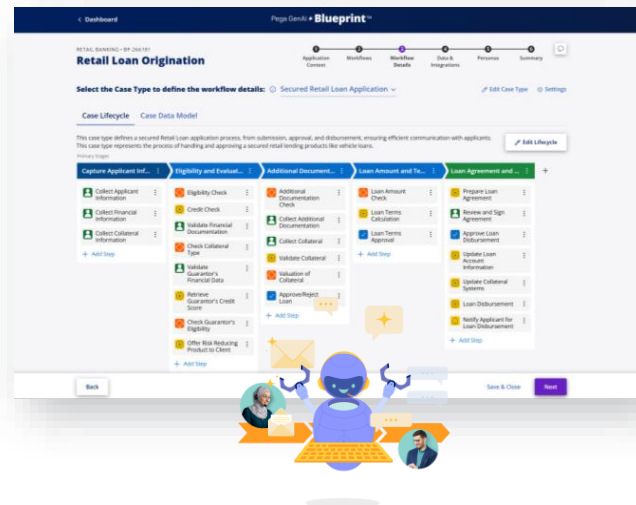
設計
2週間

MVP本番稼働
90日

完全な置き換え
6か月未満

AI活用の共同作業環境
Pega Blueprint™による設計

柔軟で調整が可能な
自動生成による統合とデータ管理



変革のアーキテクチャ

移行中のアーキテクチャ

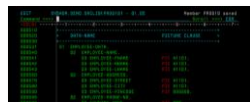
メインフレーム



UX
COBOL



処理
COBOL

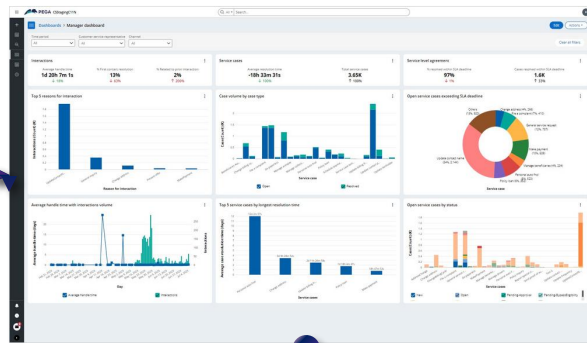


バッチ
JCL

ID	Nam	Add

データ
DB2など

aws Pega Cloud®
Pega Platform™



移行統合の抽象化
Pega Live Dataレイヤー

aws

企業

AWSアカウント



トランザクションデータ



データレイク



AIエージェント、アプリ、
その他のクラウドサービス

企業
データ共有

データサービス(ETL&ESB) aws



Pegasystemsは「数年はかかるメインフレームのモダナイゼーションプロジェクトを**90日以内に短縮して価値提供を実現しました**」

- Amazon Web Services、エージェント型AI担当副社長
Swami Sivasubramanian(スワミ・シヴァスブラマニア)氏



リーダーボードを見る

お客様の成功事例

アメリカ
某州政府機関

100万行超のCOBOLからクラウドプロトタイプへの移行
にかかる時間

2週間

AWSとPegaによるメインフレーム置き換えの概念実証



Allianz 

自社開発アプリからクラウドへの引受業務の移行

市場投入までの時間を短縮

AccentureおよびPega BlueprintによるJava置き換えの概念実証


accenture



レガシーワークフローから新しいクラウドアプリへ

40時間以内に本番稼働

ネットワークオペレーションの刷新



レガシー**BPM**からの迅速な移行

800以上のワークフロー

シェアードサービス変革

戦略的コラボレーション契約

世界の大手企業で、
生成AIを活用した変革を
推進しています。



